

お知らせ

令和3年7月20日

資料提供先 鳥取県政記者会 鳥取市政記者クラブ

[E9]山陰道 ^{とっとり}鳥取西道路の交通安全対策を実施しました ～交通事故防止に向けた取り組み～

山陰道の^{とっとり}鳥取西道路において、交通安全対策の一環として
^{どうりゅう}導流レーンマークと^{おうつ がた ろめん ひょうじ}凹凸型路面標示（ランブルストリップス）を設置しました

| 区 間 | 鳥取IC～鳥取西IC | 鳥取西IC～吉岡温泉IC |
|-------|-------------------------------|--|
| 箇 所 | ^{もとだか} 本高第1高架橋付近（下り） | ^{おおま} 大満高架橋～ ^{かつらみ} 桂見第1高架橋（上り・下り） |
| 内 容 | 凹凸型路面標示 L=約200m | 導流レーンマーク L=約500m 凹凸型路面標示 L=約500m |
| 設置完了日 | 令和3年7月14日 | 令和3年7月13日 |

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

総括保全対策官 ^{やまだ}山田 ^{しんご}晋吾

【担 当】道路管理第二課長 ^{みよし}三好 ^{たけお}健夫

【広報担当】計画課長 ^{たかいち}高市 ^{やすひさ}康寿

TEL 0857-22-8435（代表）

※本資料は、鳥取河川国道事務所ホームページの「記者発表」ページでも公開しています。

鳥取河川国道事務所HPアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

※道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910

山陰道(鳥取西道路)の交通安全対策について



導流レーンマークとは

センターラインに沿って幅30cm長さ90cmの破線を連続して設置することで車両がセンターライン側から離れて走行するようになり、ワイヤロープ式防護柵への車両の接触を低減させる効果があります

凹凸型路面標示 (ランブルストリップス) とは

舗装路面にカマボコ状の凹型を連続して配置することで、タイヤが踏むと車両に振動や音が発生し、車線を逸脱する前にドライバーへ注意喚起するもので、導流レーンマークと同じ位置に施工します